

様式 1

教科用図書第 3 採択地区調査委員会

(社 会) 小委員会委員長

本 谷 弘 之



<p>調 査 研 究 ・ 審 議 の 経 過</p>	<p>1 審議経過の概要</p> <p>(1) 審議の対象となった発行者名及び数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版の 4 者 <p>(2) 調査研究の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回調査委員会(6 月 2 6 日)で 4 者の教科書を配布し、調査の観点や手順を協議した。 ・第 2 回調査委員会(7 月 1 5 日、1 6 日)に、各自の調査研究を基に内容別に協議し、様式 1 について整理するとともに、全体を通して各者の特徴をまとめ様式 2, 様式 3 を作成した。 <p>(3) 調査研究のための観点、項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取扱内容については、学習指導要領の総則及び教科や各学年の目標や内容等を踏まえ、具体的な学習活動がどのように目標を達成できるようになっているかという視点で調査し整理した。 ・内容の程度・排列・分量等については、児童の興味・関心や地域の実態に応じた内容か、又、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされているか、前回とも比較し適当な分量であるかという視点で調査し整理した。 ・使用上の配慮等については、児童が学習意欲をもって主体的に取り組めるような工夫がなされているか、又、使用上の便宜がどのように図られているかという視点で調査し整理した。
<p>全 体 を 通 じ て の 特 徴</p>	<p>2 審議結果の概要</p> <p>(1) 東京書籍については、学習の進め方を示すなど、問題意識をもって、学習を進められるよう工夫したり、防災教育やキャリア教育など新しい教育課題に関する教材を取り上げたりするという特色があり、優れている。</p> <p>教育出版については、活動の方法や手順、資料を読み解く際の着眼点が明示されたり、学んだことのキーワードを用いてノートやレポートのまとめを例示したりするという特色があり、優れている。</p> <p>光村図書については、児童が主体的に課題を追究しながら社会認識を深められるように各小単元を構成したり、すべての学年で防災意識が高められるような単元を導入したりするという特色があり、優れている。</p> <p>日本文教出版については、児童一人ひとりの問題意識を学級全体での話し合いに結びつける小単元の流れを工夫したり、人権・福祉に関わる内容を大きく取り上げたりするという特色があり、優れている。</p> <p>(2) このほか、教育出版と日本文教出版については、領土に関する内容に多くのページを費やしているなどの話題も出されていた。</p>

社会の目標等について

【教科の目標】

社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

【学年・領域等の目標など】

[第3学年及び第4学年]

- (1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。
- (2) 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。
- (3) 地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

[第5学年]

- (1) 我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てるようにする。
- (2) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもちようにする。
- (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

[第6学年]

- (1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情を育てるようにする。
- (2) 日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。
- (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

【参考】

- 社会科、地理歴史科、公民科においては、その課題を踏まえ、小学校、中学校及び高等学校を通じて、社会的事象に関心をもち多面的・多角的に考察し、公正に判断する能力と態度を養い、社会的な見方や考え方を成長させることを一層重視する方向で改善を図る。
- 社会的事象に関する基礎的・基本的な知識、概念や技能を確実に習得させ、それらを活用する力や課題を探究する力を育成する観点から、各学校段階の特質に応じて、習得すべき知識、概念の明確化を図るとともに、コンピュータなども活用しながら、地図や統計など各種の資料から必要な情報を集めて読み取ること、社会的事象の意味、意義を解釈すること、事象の特色や事象間の関連を説明すること、自分の考えを論述することを一層重視する方向で改善を図る。
- 我が国及び世界の成り立ちや地域構成、今日の社会経済システム、様々な伝統や文化、宗教についての理解を通して、我が国の国土や歴史に対する愛情をはぐくみ、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きるとともに、持続可能な社会の実現を目指すなど、公共的な事柄に自ら参加していく資質や能力を育成することを重視する方向で改善を図る。

○ 標準授業時数

第3学年－ 70単位時間

第4学年－ 90単位時間

第5学年－ 100単位時間

第6学年－ 105単位時間

様式 3

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第3,4学年 第5学年 第6学年	社会331 社会332 社会531, 532 社会631, 632	新編新しい社会3・4上 新編新しい社会3・4下 新編新しい社会5上,新編新しい社会5下 新編新しい社会6上,新編新しい社会6下
取扱内容 各学年の目標、内容等 学習指導要領の総則及び各教科、	<p>○ 地域社会に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 地域の文化財や郷土芸能を受け継いでいる人々について調べたり、博物館を利用して古い道具や昔の暮らしについて調べたりする活動を通して、地域社会に対する誇りと愛情をもつ。</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第5学年～ 北方領土などの日本の国土の様子を地図や地球儀で調べたり、地域の医療や教育、防災で利用されている情報ネットワークについて調べたりする活動を通して、国土に対する愛情や社会の情報化についての関心を深める。</p> <p>○ 我が国の歴史と政治、国際理解に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第6学年～ 天皇中心の国づくりについて整理し新聞にまとめたり、地球の環境問題と持続可能な社会について調べたりする活動を通して、我が国の歴史伝統を大切にし、世界の人々と共に生きていくことについて考える。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第3,4学年～ 廃棄物の処理にかかわる学習の後に「ごみのしより」について調べたり考えたりしたことをカードにまとめ、友達に分かりやすく発表するなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第5学年～ 食料生産の学習を基に、米の生産量と消費量の変化のグラフを読み取り、農家のかかえる問題とこれからの米づくりについて考えをまとめ、それぞれの提案について話し合うなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第6学年～ 既習事項を基に明治維新に功績があった人物の関係図の作成を通して、それぞれの人物の業績について考えたことを根拠や解釈を示しながら表現するなどの知識・技能を活用する活動</p>			
内容の構成・排列、分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第3,4学年～ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例については、開発、教育などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるような構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 我が国の国土については、高地や低地、温暖な気候や冷涼な気候などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるような構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 我が国とつながりの深い国については、アメリカ、中国、韓国、サウジアラビアの事例を取り上げるなど、児童の興味・関心や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるような構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>			

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 「身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子」は40ページ、「地域の生産や販売に携わっている人々の働き」は58ページ、「地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動」は48ページ、「地域の人々の安全を守るための諸活動」は52ページ、「地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例」は50ページ、「県の地形や産業、県内の特色ある地域」は58ページであり、総ページ数は312ページで、前回より16パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 「我が国の国土の様子と国民生活との関連」は98ページ、「我が国の農業や水産業（食料生産）の様子と国民生活との関連」は58ページ、「我が国の工業の様子と国民生活との関連」は56ページ、「我が国の情報産業などの様子と国民生活との関連」は42ページであり、総ページ数は260ページで、前回より20パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「我が国の歴史上の主な事象」は154ページ、「我が国の政治の働き、日本国憲法の考え方」は56ページ、「我が国とつながりの深い国の人々の生活の様子、国際社会における我が国の役割」は52ページであり、総ページ数は268ページで、前回より16パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自然環境を生かした農業にかかわる学習に関連して、大規模な農業を行っている十勝地方の事例を掲載したり（第5学年）、寒い土地の暮らしにかかわる学習に関連して、アイヌの人たちの伝統的な食事や衣服、住居等の事例を掲載したり（第5学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 地域の安全を守る仕事に関する学習の後に、地域の人々の活動について調べる活動を設定したり（第3、4学年）、我が国の政治の働きにかかわる学習の後に、自分たちができる政治参加について考える活動を設定したり（第6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 目次に「見る・聞く・ふれる」、「読み取る」などの学び方のコラム（全学年）や、巻末に学習した事項をまとめた日本地図（第5学年）を示したり、図表は色だけでなく、形からも区別できるようにしたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

様式 3

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第3・4学年 第5学年 第6学年	社会333 社会334 社会533, 534 社会633, 634	小学社会3・4上 小学社会3・4下 小学社会5上, 小学社会5下 小学社会6上, 小学社会6下
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">取扱内容</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 2px;">各学年の目標、内容等 学習指導要領の総則及び各教科、</p>	<p>○ 地域社会に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第3, 4学年～ 地域に伝わる祭りなどの年中行事を受け継いでいる人々について調べたり、古い地図から地域の新田開発について調べたりする活動を通して、地域社会に対する誇りと愛情をもつ。</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第5学年～ 北方領土などの日本の国土の様子を地図で調べたり、地域の医療や福祉、防災で利用されている情報ネットワークについて調べたりする活動を通して、国土に対する愛情や社会の情報化についての関心を深める。</p> <p>○ 我が国の歴史と政治、国際理解に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第6学年～ 茶の湯などを通して室町文化と現在の暮らしのつながりを考えたり、地球の環境問題について調べたりする活動を通して、我が国の歴史や伝統を大切に、世界の人々と共に生きていくことについて考える。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第3, 4学年～ 地域の生産や販売に携わっている人々の働きにかかわる学習の後に、仕事の工夫をまとめたちらしを作成し、発表し合うなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第5学年～ 食料生産の学習を基に、これからの日本の食料生産についての新聞づくりを通して、自分の考えたことをまとめ、それぞれの意見を発表して話し合うなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第6学年～ 既習事項を基に、戦国時代の3人の武将のそれぞれの立場になってまとめる活動を通して、それぞれの人物の業績について考えたことを根拠や解釈を示しながら表現するなどの知識・技能を活用する活動</p>			
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第3, 4学年～ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例については、開発、教育などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 我が国の農業生産については、野菜、果物、畜産物などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 我が国とつながりの深い国については、韓国、アメリカ、中国、サウジアラビアの事例を取り上げるなど、児童の興味・関心や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>			

	<p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 「身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子」は44ページ、「地域の生産や販売に携わっている人々の働き」は50ページ、「地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動」は44ページ、「地域の人々の安全を守るための諸活動」は36ページ、「地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例」は48ページ、「県の地形や産業、県内の特色ある地域」は54ページであり、総ページ数は294ページで、前回より5パーセント減となっている。</p> <p>第5学年～ 「我が国の国土の様子と国民生活との関連」は84ページ、「我が国の農業や水産業（食料生産）の様子と国民生活との関連」は56ページ、「我が国の工業の様子と国民生活との関連」は50ページ、「我が国の情報産業などの様子と国民生活との関連」は26ページであり、総ページ数は232ページで、前回より3パーセント減となっている。</p> <p>第6学年～ 「我が国の歴史上の主な事象」は144ページ、「我が国の政治の働き、日本国憲法の考え方」は36ページ、「我が国とつながりの深い国の人々の生活の様子、国際社会における我が国の役割」は42ページであり、総ページ数は228ページで、前回より5パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 寒冷地の生活環境にかかわる学習に関連して、すべり止めの砂を市内の様々な場所に置いてある札幌市の事例を掲載したり（第5学年）、食料生産にかかわる学習に関連して、北方領土の周りで漁業を行っている根室市の事例を掲載したり（第5学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 地域の昔の暮らしにかかわる学習の後に、昔さがしマップをつくる活動を設定したり（第3、4学年）、我が国と世界の国々とのつながりにかかわる学習の後に、現代社会の課題と自分とのかかわりについてまとめる活動を設定したり（第6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に学習の進め方や教科書の活用の仕方（全学年）、巻末に学習した出来事や遺跡、文化財をまとめた日本地図（第6学年）を示したり、図表は配置の大きさ、文字の色や形、線の太さを変えたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

様式3

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第3,4学年 第5学年 第6学年	社会335 社会336 社会535 社会635	社会3・4上 社会3・4下 社会5 社会6
取扱内容 各学年の目標、学習指導要領の総則及び各教科、内容等	<p>○ 地域社会に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 地域に伝わる郷土芸能を受け継いでいる人々について調べたり、測量などを体験し、昔の人たちの治水工事について調べたりする活動を通して、地域社会に対する誇りと愛情をもつ。</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第5学年～ 北方領土などの日本の国土の様子を地図や地球儀などで調べたり、地域の医療や防災で利用されている情報ネットワークについて調べたりする活動を通して、国土に対する愛情や社会の情報化についての関心を深める。</p> <p>○ 我が国の歴史と政治、国際理解に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第6学年～ 茶の湯や水墨画などの室町文化を体験して感想を交流したり、世界各国が協力して行う支援活動について調べたりする活動を通して、我が国の歴史や伝統を大切に、世界の人々と共に生きていくことについて考える。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第3,4学年～ 県の地形や産業の学習の後に、県の特色をとらえながら県の中で行ってみたい場所を旅行計画書にまとめ、調べたことを発表し合うなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第5学年～ 暮らしを支える自動車工業の学習を基に、自動車づくりに携わる人たちの努力や工夫を知り、「10年後の自動車」の企画書を作るなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第6学年～ 既習事項を基に天下統一にかかわる3人の武将の功績をまとめた年表の作成を通して、それぞれの武将の業績について考えたことを根拠や解釈を示しながら表現するなどの知識・技能を活用する活動</p>			
内容の構成・排列、分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第3,4学年～ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例については、開発、文化財の保護などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 我が国の農業生産については、野菜、果物、畜産物などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 我が国とつながりの深い国については、中国、アメリカ、ブラジル、サウジアラビアの事例を取り上げるなど、児童の興味・関心や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>			

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 「身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子」は36ページ、「地域の生産や販売に携わっている人々の働き」は42ページ、「地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動」は40ページ、「地域の人々の安全を守るための諸活動」は32ページ、「地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例」は48ページ、「県の地形や産業、県内の特色ある地域」は42ページであり、総ページ数は252ページで、前回より9パーセント減となっている。</p> <p>第5学年～ 「我が国の国土の様子と国民生活との関連」は86ページ、「我が国の農業や水産業（食料生産）の様子と国民生活との関連」は54ページ、「我が国の工業の様子と国民生活との関連」は50ページ、「我が国の情報産業などの様子と国民生活との関連」は30ページであり、総ページ数は228ページで、前回より2パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「我が国の歴史上の主な事象」は142ページ、「我が国の政治の働き、日本国憲法の考え方」は32ページ、「我が国とつながりの深い国の人々の生活の様子、国際社会における我が国の役割」は38ページであり、総ページ数は228ページで、前回より4パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 気候の特色と人々の暮らしにかかわる学習に関連して、断熱材を使った家のつくりについて旭川市の事例を掲載したり（第5学年）、世界遺産にかかわる学習に関連して、自然遺産に登録された知床の事例を掲載したり（第6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 都道府県に関する学習の後に、これまで学習した県の特色をかるたにまとめる活動を設定したり（第3、4学年）、学習のまとめとして、世界で起きている問題を解決する取組について意見文を書く活動を設定したり（第6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に「教科書をヒントに、学習を進めよう」という教科書の活用方法（全学年）や日本の地形や主な交通網、土地利用を示す日本地図（第5学年）を示したり、図表は配置の大きさ、文字の形を変えたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

様式 3

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第3・4学年 第5学年 第6学年	社会337 社会338 社会537, 538 社会637, 638	小学社会3・4上 小学社会3・4下 小学社会5上, 小学社会5下 小学社会6上, 小学社会6下
<p>取扱内容</p> <p>各学年の目標、内容等</p> <p>学習指導要領の総則及び各教科、</p>	<p>○ 地域社会に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～ 地域に伝わる祭りを受け継いでいる人々について調べたり、郷土資料館を利用して堤防や港の建設など地域の開発に尽くした人々について調べたりする活動を通して、地域社会に対する誇りと愛情をもつ。</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第5学年～ 北方領土などの日本の国土の様子を地図で調べたり、地域の医療や防災で利用されている情報ネットワークについて調べたりする活動を通して、国土に対する愛情や社会の情報化についての関心を深める。</p> <p>○ 我が国の歴史と政治、国際理解に関する内容については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第6学年～ 能の体験を通して室町文化と現在の暮らしのつながりを考えたり、地球の環境問題と国連の働きについて調べたりする活動を通して、我が国の歴史や伝統を大切に、世界の人々と共に生きていくことについて考える。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第3, 4学年～ 工場見学の学習の後に、工場で働く人の努力などについて調べたことや考えたことをキーワードを使い、振り返りシートにまとめるなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第5学年～ 日本の地形や気候の学習を基に、日本の地形や各地の気候を振り返りシートを用いて比較し、共通点や相違点などについて考えをまとめ、話し合うなどの知識・技能を活用する活動</p> <p>第6学年～ 既習事項を基に幕末から明治維新までの出来事や人物の関係を、年表や関係図にまとめることを通して、それぞれの人物の業績について考えたことを根拠や解釈を示しながら表現するなどの知識・技能を活用する活動</p>			
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第3, 4学年～ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例については、開発、環境保全などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 我が国の農業生産については、畜産物、野菜、果物などの事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 我が国とつながりの深い国については、韓国、中国、アメリカ、ブラジルの事例を取り上げるなど、児童の興味・関心や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>			

	<p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 「身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子」は46ページ、「地域の生産や販売に携わっている人々の働き」は62ページ、「地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動」は46ページ、「地域の人々の安全を守るための諸活動」は42ページ、「地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例」は54ページ、「県の地形や産業、県内の特色ある地域」は56ページであり、総ページ数は319ページで、前回と比較して同様のページ数となっている。</p> <p>第5学年～ 「我が国の国土の様子と国民生活との関連」は92ページ、「我が国の農業や水産業（食料生産）の様子と国民生活との関連」は60ページ、「我が国の工業の様子と国民生活との関連」は46ページ、「我が国の情報産業などの様子と国民生活との関連」は26ページであり、総ページ数は232ページで、前回より12パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「我が国の歴史上の主な事象」は173ページ、「我が国の政治の働き、日本国憲法の考え方」は40ページ、「我が国とつながりの深い国の人々の生活の様子、国際社会における我が国の役割」は42ページであり、総ページ数は262ページで、前回より16パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 気候の特色と人々の暮らしにかかわる学習に関連して、厳しい寒さを生かした観光や農業の様子について旭川市の事例を掲載したり（第5学年）、自然を守る運動にかかわる学習に関連して、知床半島や釧路湿原の事例を掲載したり（第5学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 災害に関する学習の後に、被災地への国内外からの支援について調べる活動を設定したり（第3、4学年）、日本国憲法に関する学習の後に、自分や学校生活と憲法との関係を考える活動を設定したり（第6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に教科書及び資料、地図の活用方法（全学年）、巻末に自分の将来を書き込むことのできる年表（第6学年）を示したり、図表は斜線やドットなどを使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	